

「常盤平再開発と大学医学部誘致」を政策提言!

平成 25 年 12 月議会・本会議にて木村みね子が一般質問

私、木村みね子は平成 25 年 12 月定例会・本会議における一般質問の中で、子育て世代の松戸市への転入増を図り、市税増収など担税力の強化に繋げるには大胆な施策により新たな都市としての魅力を創出、育成しなければならないと強調し、約 50 年に亘り常盤平の栄枯盛衰を目の当たりにしてきた私にとって常盤平が輝いていた 30 年程前の記憶は鮮明で、当時の様に常盤平を再生させることが必要と訴え、その為には国家戦略特区(平成 25 年度通常国会にて 12 月に成立)を活用し、高齢化等の課題を抱える常盤平の再開発と大学医学部の常盤平への誘致を政策提言しました。

本市執行部より「大学医学部を誘致し、多くの医療従事者を育成しながら医療都市として地域を活性化させることは、松戸市全体の発展や転入者の増加、担税力強化に寄与し、大変意義のある提案である」、「常盤平のこれからの街のあり方については、各担当部署が地域関係者と協議を続ける」と将来に向けて具体化の可能性を感じることもできる答弁を得ました。

今後、政策実現に向け年月を要することとなりますが、国、県、事業者などとも連携を図り取組んで参りますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※詳しくは議会報告「平成25年第4回定例会一般質問」平成25年12月5日(木)

質問項目1. 子育て世代の転入者増加に向けた施策について

<http://mineko-k.jp/diet/index.html> をご覧下さい。